

葦崎市農業委員会の委員推薦書（個人用）

令和 年 月 日

（宛先）葦崎市長

葦崎市農業委員会の委員に、以下のとおり推薦します。

1 推薦をする者

氏名	代表者名	年齢	●●歳
住所	葦崎市●●町●●1234番地	性別	●
電話番号 (携帯電話)	●●●●-●●-●●●● (固定) ●●●-●●●●-●●●● (携帯)	職業	農家、農業法人、無職、 会社員、自営業 等
下記の者を農地利用最適化推進委員にも推薦している場合は右欄に○を記入			

2 推薦を受ける者

農業委員と最適化推進委員の両方に推薦している場合は○を入れる。
但し、兼務することはできません。

氏名	葦崎 一郎			住所	葦崎市●●町●●●番地		
職業	農家、無職、 会社員、自営業等	年齢	●●歳	性別	●	電話番号 (携帯電話)	●●●●-●●-●●●● (固定) ●●●-●●●●-●●●● (携帯)
推薦を受ける者が認定農業者である場合は右欄に○を記入							
推薦を受ける者が認定農業者でない場合、農業委員会等に関する法律施行規則第2条第1号イからヌまでに該当する場合は、該当する項目を右欄に記入(裏面参照)							
経歴及び農業経営の状況		経営農地の面積：田 ●ha 畑 ●ha 主な経営作物：水稻、トマト 等 経歴：職歴・地域の役職等 昭和●年●月 (株) ●●に就職 令和●年●月 " を退職 令和●年 地区役員 令和●年 民生委員 等					

3 推薦の理由

委員として推薦するうえで相応しいと考える理由等をご記入ください。

- ・地域農業に関する取り組み（後継者育成に力を入れている。集落営農の中心的存在である等）
- ・農業経営の詳細（精力的に就農している、先進的な取り組みを行っている、受領歴がある等）
- ・地域活動の状況（自治会活動、ボランティア等） など記入

【別紙 例文を参照】

農業委員会に関する法律施行規則第2条第1項イからヌに定める事項

(第1号・第2号・第3号様式)

- イ. 認定農業者等であつた者
- ロ. 認定農業者の行う耕作又は養畜の事業に従事し、その経営に参画する当該認定農業者の親族
- ハ. 認定就農者（農業経営基盤強化促進法（昭和五十五年法律第六十五号）第十四条の五第一項に規定する認定就農者をいう。ニ及び第十条第一号において同じ。）である個人
- 二. 認定就農者である法人の業務を執行する役員又は使用人（当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者に限る。以下この号において同じ。）
- ホ. 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律（平成十八年法律第八十八号）第二条第四項第一号ハに規定する組織の役員
- ヘ. 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画において位置付けられた農業者である個人であつて、当該農業委員会の区域における農業において中心的な役割を果たすことが見込まれるもの
- ト. 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画において位置付けられた農業者である法人であつて、当該農業委員会の区域における農業において中心的な役割を果たすことが見込まれるものの業務を執行する役員又は使用人
- チ. 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的立場にある者として地方公共団体に認められた農業者
- リ. 基本構想（農業経営基盤強化促進法第六条第一項に規定する基本構想をいう。）における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（ヌ及び第十条第二号において「基本構想水準到達者」という。）である個人
- ヌ. 基本構想水準到達者である法人の業務を執行する役員又は使用人

「推薦の理由」の例文

【例文1】

〇〇地区については、傾斜地が多く、狭小の農地が多い地区であるが、〇〇さんは地区の状況を熟知しており、また、農業経営については、意欲的に農業に取り組んでおり、地域の中核となっており、適任と思われますので推薦いたします。

【例文2】

就農後、〇〇組合（農事組合、堰組合、農業協同組合、共選場等）の役員を務め、地域では中心的な役割をはたしており、若手の育成にも尽力しており地域の中核的農家でありますので、適任と思われますので推薦いたします。

【例文3】

農業には、直接関わっていないものの、長年地区の〇〇委員として活動しており、農産物の流通（加工、調理、食育）については、深い見識と経験があり、農業委員として適任とおもわれますので推薦いたします。